

## 金時山ハイキング

### 【コースのご案内】 **ご注意：集合はバスセンターでは有りません**

(7.15)集合・新宿駅ハルク前(西口を出て右方向・35番バス停)又は御殿場駅(9.00)集合(乙女口バス停) [新宿は新老人の会・旗目印]・新宿出発(7.30) - 小田急高速バス - 御殿場(9.07) - (9.21)乙女峠(9.30) - 乙女茶屋(10.30) - (12.00)山頂 - 昼食 - 出発(13.00) - (14.30)公時神社・バス停：**解散**

ここから高速バスで帰る方 仙石バス停まで歩いて湯本から小田急に乗る方と分かります

【小田急高速バス時間表】 - 途中バス停乗車の方は携帯で連絡取り不安にならない様になります  
 往復利用の方が小田急経由より 乗車券は金時神社往復がお得です ¥3,330 ~ 1,660 (5名で割引)  
 時間も短く料金も安く付きます 帰りは金時神社前から毎時 12分、42分 に新宿行きバスが出ます

新宿(7.30) - 池尻大橋(7.45) - 東名江田(8.03) - 東名大和(8.12) - 東名厚木(8.22) - 東名桑野(8.32) - 御殿場駅(9.07) - (9.21)乙女峠

【小田急線、東海道線より御殿場駅】 - 記載のない駅はお問い合わせ下さい

向ヶ丘(6.20) - 相模大野(6.36) - 松田(7.23) - 御殿場(7.56)  
 横浜(6.13) - 茅ヶ崎(6.44) - 国府津(7.09) - 御殿場(7.56)

### 【コースの説明】

登山口乙女峠は湖尻峠、長尾峠、と並んで富士見三峠の一つで金時山へのコースは箱根の中でも最も人気のあるハイキングコースの一つで、トンネル右手の登り口はふじみ茶屋脇の大きな案内板石段を登って行く、三分程で富士山と御殿場市街の見える展望所に出る、トンネルの上を越えると左からの道と合流し右へ登るがジグザグの登りは右に左に富士山が付いて回ります、一時間ほどで乙女峠で、此処で小休止。展望を楽しんだら左の急な坂を上ります、一寸滑りやすい土の道で所々に丸太作りで補修が出来て居ります、二〇分程で長尾山山頂。この先金時山までは、ヤシヤブシ、アブラチャン、ヤマボウシ、などの灌木が多く、ブナやヒメシヤラの大木も有ります。

### 【金時山と回数登山】

山登りと言いで云います。が、色んな楽しみ方が有るようで、この金時山では「回数登山」が盛んで、百回登山、五百回登山、千回登山、山頂の小屋にはその記録で一杯です、一度その一人に聞いた事

なり、滑りやすく険しい山道で急なところには鎖場があり、途中遭難碑もあり十分注意して登ってください、登り切ると山頂です。

山頂には大きな金時山看板、猪鼻神社の祠の他に金時茶屋と金太郎茶屋の婆さん二人がお互いにある仲の良くない状況を続けていて面白い、私は何時も山頂にある金時茶屋の方に行つてますが、この様な事が原因かも。帰りは足柄峠が面白いし良いコースですが交通機関の關係で金時神社の方で下山します、十五分ほどで分岐が有り、ここから金時神社方向に向い、暫く展望の良い斜面を下るとハコネダケの多い道になり、やがて大きな割れた大岩が現れ金時宿り石の看板が立っている。更に下ると左手に公時神社奥の院の看板、確認はしてませんが石の祠に大マサカリが奉納されて居るそうです、途中、坂田

が有りますが、その方は少しの高さの山でも高山病になるので、結局はこれを始めたとか、色々理由は有る様ですが、何処の世界にも私どもの知らない事が多いのに驚きます、もし、登られたら小屋を覗いて確認を...

### 【利用交通機関】

行きは小田急高速バスを利用します、お住まいの關係で御殿場駅に集合の方は駅出口富士山側と反対側の乙女口のバス停でお待ち下さい、帰り(新宿まで二時間)は東名高速が夕方になりますと上り東京方面が常識的に渋滞を起こしますので皆さんのご選択にお任せします、小田急経由ですと仙石バス停から新宿までがバス時間三十分を含めて、普通急行利用で二時間半、ロマンスカー利用で二時間、料金も普通急行で二百円程ロマンスカーで千五百円程高くなります。なお、もし、帰りも高速バスご利用予定の方は往復割引をお薦めします、その場合金時神社往復にして下さい。



